



残暑お見舞い申し上げます

ご挨拶

女性部長 藤岡央子^{ちかこ}

長い梅雨が明けた途端に連日の猛暑が続いていますが、全難聴女性部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。急な気温の上昇のため、熱中症にかかる人も急増していますので、くれぐれもお体ご自愛下さい。

今年度の役員会・県部長会議及び定期総会が、6月28日～29日の2日間横浜市で開催されました。今年は役員改選があり、くしくも令和の新しい時代に新体制でスタートを切ることになりました。

長年にわたり部長としてご活躍された永末淑子様が変わり、藤岡央子が新部長になりました。全難聴女性部の皆様にごうしてご挨拶出来ることを嬉しく思います。

役員についてはこの号で紹介されていますのでご確認ください。また至らぬ点もあるかと思いますが、役員共々精進していく所存です。

毎年この県部長会議・総会を開くため、開催地の女性部の皆様には会場確保・ホテルの予約から情報保障等、大変お世話になっております。今回も川崎市中途失聴・難聴者協会並びに横浜市中途失聴・難聴者協会の皆様にご大変お世話いただき、ありがとうございました。久しぶりに訪れた横浜の街、ランドマークタワー等がそびえ立って、その変貌ぶりに驚きました。交流会の会場は、横浜中華街のお店でした。美味しいお料理と共に忘れられない思い出になることでしょう。

来年は近畿ブロックの真中、京都市で開催されます。京都市は難聴者活動発祥地の1つです。難聴者活動の原点を振り返って、令和の新しい時代に沿った女性部の在り方を模索する会議にしたいと思います。

今後も全難聴女性部の活動にご協力よろしくお願い致します。

令和元年度 役員会・県部長会・総会 in 横浜 報告

令和元年度、第30回役員会・県部長会・総会は横浜市で開催しました。

開催日時： 令和元年6月28日（金）～29日（土）

役員会： 28日（金）14:15～16:45

29日（土）10:00～12:00

県部長会： 29日（土）13:30～15:00

総会： 29日（土）15:15～16:30

会場： 横浜市健康福祉センター

情報保障： パソコン要約筆記・手話通訳
・ヒアリンググループ

役員総数： 10名（全員出席）



～ 令和元年度役員会・県部長会 ～

議題1) 役員改選

令和元年度の役員を下記の方を選出し承認されました。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ・部長：藤岡央子(新任・奈良県) | ・副部長：主藤京子(新任・横浜市) |
| ・事務局長：蔦尾東紫(新任・和歌山県) | ・事務次長：片山ひろみ(再任・京都府) |
| ・事務次長：佐藤緑(新任・茨城県) | ・広報部長：庄司美絵(再任・兵庫県) |
| ・会計：磯島都子(再任・埼玉県) | ・監事：塚本茂子(再任・茨城県) |
| ・監事：高田郁代(再任・大阪市) | ・相談役：永末淑子(新任・福岡市) |

議題2) 福祉大会バザー販売について

- ・事務局長主導で進める。
- ・11月23日(土) 24日(日) の日両日とも販売が可能か確認をする。
- ・バザー一品必着日を明記したチラシを作成し「だより」8月号に同封する。
- ・値札は必ず付けて提供。事務局に事前に提供の連絡をする。

議題3) 「だより」について (1月・8月に発行)

- ・元来通り紙で印刷したものを郵送し、女性部の頑張りを見せてもらう。

議題4) 助成金の変更

- ・本部からの助成金が12万円から15万円に増額された。

議題5) 規約の改定

- ・監査 → 監事に変更。監事が会計と業務両方の監査をする。

議題6) 次期会議と開催地

日時：令和2年6月26日(金)～28日(日)

場所：京都市聴覚言語障害者センター

連絡係：(特)京都市中途失聴・難聴者協会 窓口：森井香也子

担当：近畿ブロック役員

議題7) 会議における県部長出席について。

- ・県部長及びブロック長が交代するときは、必ず全難聴女性部事務局へ届け出する。

議題8) その他

- ・活動報告書→年に一度提出。女性部の場合2,000円、窓口1,000円の助成金を払っている。様式は事務局からも送るが、保存して毎年使うこと。

- ・ブロックの集いの名称の統一について。

全難聴〇〇ブロック「女性の集いin〇〇・研修会」

学びの場でなければ助成金の支給ができないので研修会とつける。全国で統一すること。

男性も入れて全部で25名以上の参加者（難聴者、健聴者、要約筆記者、家族など）

開催後2ヶ月以内に報告集を作成。（必ず女性部長の挨拶を載せる）

女性部役員10名に送付して研修会に値すると判断されたら1泊で2万円、日帰りは1万円。

参加者とブロック長にも報告集を送る。

- ・女性部だよりにリレー式で地域の活動を載せることは継続して欲しい。
- ・新役員 of 抱負・退任の挨拶を400字以内で。

～ 令和元年度 第30回 定期総会 ～

日時：令和元年6月29日（土）15時15分～16時45分

団体総数及び団体出席者数

団体総数 19団体 出席団体 15団体（うち委任 2団体）

第1号議案

- ・平成30年度総括報告（案）加藤千津子事務局長

変更団体

札幌市：女性部→（窓口）馬場順子。 京都市：（窓口）橋本英憲→森井香也子。

第2号議案

- ・平成30年度決算報告（案）磯島都子会計

第3号議案

- ・平成30年度監査報告 塚本茂子・高田郁代
採決 賛成多数で承認される。

第4号議案

- ・令和元年度事業方針（案）永末淑子部長

第5号議案

令和元年度予算（案）磯島会計
採決 賛成多数で承認される。

その他

- ・規約の変更について
- ・全難聴女性部の印鑑を作成について。

通帳を解約し新しく作る。印鑑は「全難聴女性部」にしては？

※回答：印鑑は再利用して「全難聴女性部」とした。通帳はそのまま。

全難聴女性部 横浜会議・観光の感想

(NPO 法人) 川崎市中途失聴・難聴者協会 伊藤 雅子

川崎市には、会議室と宿泊を兼ねた格安の施設がないため、横浜市の障害者研修保養センターを利用する考えで、全難聴女性部役員会及び県女性部長会議、総会開催を引き受けました。事務局が予定している日が、既に受付の6ヶ月前には予約が入っていました。川崎市聴覚障害者情報文化センターは、部屋に余裕がないため、養成講座開催のため使用出来ず、センター前にある国際交流センターの会議室を予約しました。しかし、最終的には抽選となり必ず会議室を確保できる約束はありません。困ったので浜難聴元女性部長に相談しました。幸い浜難聴が日頃活動している会議室を2日間予約していただきました。会議室が確保出来て本当に助かりました。その後は、ホテルの下見がてら予約に歩き回りました。駅に近いホテルと懇親会会場からホテルが近い場所を考えて決めるつもりでした。



しかし、横浜市内は旅行会社が以前シングルを確保して予約出来ずの状態でした。全員がシングルを希望していましたので希望を叶えて上げたいと確保出来るホテルに予約しました。会議前にホテルへ荷物を置きに行きたいとのご希望でしたので、新横浜駅前に副部長を立たせホテルから会場まで案内させました。ホテルの最寄りの駅が工事中でエレベーターがある場所が分からなくて確認するのに何度も下見をしました。インターネットで安い部屋も探せますが、実際に目で確認してホテルを予約したいと思いましたが会員以外は間近にならないと予約も出来ないホテルもありました。28日会議後の食事会は駅前のさかな島に予約、29日は中華街の懇親会のお店も実際に試食して、この店なら予算内で皆さんに満足していただければそうなので招福門に決めました。30日の観光は花壇に囲まれた公園にはバラ園があり大きな百合が沢山咲いて花の香りも楽しめました展望からの眺めは横浜随一です。12時にワシントンホテルのランチバイキングでお腹も満足。観光の参加者が少なかったため、当会の行事にして参加者を募り予約した人数に近い状態になりホッとしました。二日目の昼食は横浜名物「崎陽軒」のシュウマイ弁当を召し上がっていただきました。今回、全難聴女性部役員会及び県女性部長、総会、観光を無事に開催出来たのは、浜難聴の機器等を借用出来て浜難聴の皆様が協力してくださった事と何度も下見をした事が良かったです。



新役員・新県部長あいさつ

★部長： 藤岡 央子（新任・奈良県）

奈良県女性部長を10年やっています。4年前札幌市での県部長会議・総会で、いきなり女性部副部長を任命されてから、今回は「部長に…」とステップアップしたような感じですが、責任の重さは比べようがありません。この重責に押しつぶされないよう、「やれば何とかなる！」と持ち前の楽観主義を思い出して、自分自身を奮い立たせています。先ずは1期2年を精一杯努めますので、どうぞ宜しくお願い致します。

★副部長： 主藤 京子（新任・横浜市）

副部長を務めることになりました横浜市中途失聴・難聴者協会の主藤（スドウ）京子です。須藤とか首藤とか間違っ書かれますが主藤と書きます。横浜の女性部部長は3年目でまだまだ経験が未熟です。昨年10月7日（日）に10年振りの横浜で「集い」を開催させて頂きました。その節は皆様に大変お世話になり有難うございました。皆さまのお力添えと地域会員の協力で何とか無事に「集い」を終える事が出来ました。当初は出来るかどうか不安でしたが段々と仲間の気持ちが一とつに纏まり考えた以上の力が発揮できました。今以てどこにそんな力が有ったのか不思議です。この「集い」で改めて仲間との連携の大切さ・素晴らしさを実感しました。副部長の責任をどうしたら全うできるのか？今更ながら責任の重さを痛感していますが、藤岡部長はじめ役員の皆様に教えていただきながらチームワークを大切にしていきたいと思ひます。何卒よろしくお願ひいたします。

★事務局長： 蔦尾 東紫（新任・和歌山県）

地元の部長になって7年目。右も左も分からないまま全難聴女性部長会議に出席するといきなり事務次長だったので、何とか年輩方のご指導を頂きながら3期（6年）務めました。果たして事務局長を務めることができるのかは前途多難ですが、前事務局長から学んだことを忘れずに藤岡部長や役員の皆さまにも色々教えていただきながら指示を出していけるように頑張っていきたいと思ひます。

ダブルワークの身ですが足を引っ張ることのないように、より良い女性部を築いていきたいと思ひますので、全国の皆さまにもご理解ご協力をよろしくお願ひします。

★事務次長： 片山 ひろみ（再任・京都府）

私は事務次長を担ってから今年で3年目に入りました。これまでは、きっちり行き届いた事務局長のもとゆえ負担が軽く大したこともできず仕舞でした。

それでも、京都で「きこえのフェスタ」を開催した時には、全難聴女性部もバザーを出品し、売上も予想を上回る結果となりました。この実績は京都府の女性部としましても、大変嬉しく良い思い出となりました。

山口県での福祉大会には、家庭の事情で参加できず後日に報告集をじっくり読み、それで感動することしかできませんでした。それだけに、京都で印象に残る達成感を味わえた収穫は、私にとって大きなものとなりました。

これも皆様のご協力やご尽力による賜物と感謝しています。本当にありがとうございました。

今後は、それぞれの役目にそって精一杯取り組み、ここまでの基盤を築いてくださった先輩達に報いるためにも、続けて来て良かったと振り返れるように努力して行くつもりです。皆様、よろしくお願い致します。

★事務次長： 佐藤 緑（新任・茨城県）

『女性部だより』のバックナンバーを全難聴HPからダウンロード、過去の活動を拝読しました。「女性部」として続けるのは、どこの協会でもそれぞれご苦労があるとお察しします。そんな中で、中途失聴・難聴の女性同士が出会い、笑顔でそれぞれのご家庭に帰れるのが何よりです。役員・監査役・相談役の皆様、全国の女性の皆様、ご指導のほどよろしくお願い致します。

★広報部長： 庄司 美絵（再任・兵庫県）

今回も広報を担当することになりました。

全国女性の皆さんに情報提供出来るように努めて参りたいと思っております。また全難聴LINEが公開されたので、各ブロック女性の集いや福祉大会バザーの呼びかけなど掲載していきたいと思っております。皆さんもどんどん出して下さいね！！女性部HPもリニューアル予定です。ヤング女性達にも情報提供出来るようにと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

★会 計： 磯島 都子（再任・埼玉県）

去る8月4日（日）ふとしたことから健聴の友人のメールから「顔がみたいねえ～」と。ならば盆前にと思い、実に26年ぶりの再会となりました。北陸新幹線で佐久平へ。お互いに年齢を重ね、体格はコロコロ、オバタリアン同士の顔を見ながらクスクス・・・と。昔の美人はどこ行ったー(^_^)♪。

さて、本題へ。

車中（新幹線）新聞を見ながら素晴らしい文面のコラムに目が留まりました。

山本有三の「路傍の石」の主人公、吾一の人生の生きざまです。辛酸をなめつつも周囲の大人に支えられ顔をあげて生きていくシーン。東京での生活に行き詰ったときの励ましの言葉として「人間はな、人生という砥石でゴシゴシこすられなくちゃ光るようにはならないんだ」との内容になるほど・・・と。

この辺で両手を広げ、自由をかつ歩しよう（怠け癖）と密かに思っていました。あと一期、会計担当をすることになりました。長く任されても初心者です。頭も冴え、目もギンギラと、この元気の源に感謝です。よろしくお願ひします。

★監 事： 塚本茂子（再任・茨城県）

6月下旬の横浜会議で永末前部長、加藤前事務局長が降りられましたが、永末前部長は相談役として残り、関東から2名の新しい役員が入りました。

部長と事務局が替わり、新体制の全難聴女性部がスタートしました。詳細な役員名は全難聴のホームページの女性部に記載されてあります。

私が全難聴女性部に関わりを持つようになったのは、2009年の第14回全国難聴女性研究大会後（宇都宮市）からです。

最初は事務次長を二期二年務めさせていただきましたが、お役に立てなかった次長期間でもありました。平成23年の役員改選で監査役を拝命し（現在は、呼称を改め監事となりました。）前任期間を含めるとかれこれ10年にもなり、そろそろ退き際かと思っています。

役員になったことで各地の役員さんと交流を持て、大会の分科会やバザー販売などで、気持ちを分かち合えた事は心の財産となっています。残りの任期を監事として、部の運営の軌道修正や会計監査に、務めさせていただきますので、今後の2年間もよろしくお願ひいたします。

★監 事： 高田郁代（再任・大阪市）

2015年に監査に就任して2期、何にもわからないまま部長や事務局長、そして磯島さん塚本さんに助けられながら、なんとか務めを果たしてきましたが引き続き監査を務めることに。しかし、今期から監査は監事に名称が変更されることになりました。名称が代われれば職務内容も代わるのでは？

監事とは？ 辞書をひいてみました。「法人の会計・財産及や理事の業務執行などを監督する機関」とあります。全難聴女性部の監事の業務としては会計監査に加えて、全難聴女性部として適切な活動がされているかを、見て行くということになるのでしょうか。

難しい業務です！ 身がすくみますが、私が役員に任じられて以来今まで、全難聴女性部の活動内容に疑問を感じたことはありません。先輩方の努力のたまものですね。この実績を壊すことの無いよう、チームワークを万全にしていきたいと思います。これからの2年間、よろしくお願ひします。

★相談役： 永末 淑子(新任・福岡市)

6月29日の総会で、部長を退任して相談役になりました。今まで8年間も長い間、部長を続けてこられたのは、どんな時も全国の女性部員さん方のご協力と役員さん方が、力強く私を支えてくださったおかげだと思います。心より感謝して厚くお礼申し上げます。

思えば、全難聴福祉大会での分科会担当では、いつも新谷理事長が座長を受け持って助けてくださり、本当に嬉しく思いました。

バザー開催では前日からの準備もあり、加藤事務局長のきめ細かい采配があり、役員の売り子が声をからして売ったのが女性部会計の大切な収入になりました。ありがとうございました。全難聴の土台を支えると言われるほど元気で行動力のある女性達！これからも頑張ってください。

相談役として女性部の発展を心から祈って見守っています。



退任役員のあいさつ

★事務局長：加藤 千津子(岐阜県)

この度、役員を退任しました。在任中は皆様には、大変お世話になりました。平成21年に岐阜の女性部長を拝命し、まだ新人の部長の身で、平成23年に2度目の県部長会議に出席した折、なぜだか選挙で副部長に選出されました。家庭の都合でとてもやれそうになく、辞退を申し出ましたが、どうしてもと言われ渋々引き受けたことが懐かしく思い出されます。副部長を2期(4年)務め、これで退任するつもりでした。今度は事務局長に指名され、余りの大役に断りましたが、何度も頼まれ1期(2年)ということで引き受けました。結果2期(4年)務めることに、副部長、事務局長合わせ8年間役員として関わりました。振り返ると嫌々引き受けた役員でしたが、嬉しい事も楽しいことも多くありました。全国の多くの仲間と出会ったこと、年1度の会議で各地を訪れることができたこと、札幌、山口、和歌山、福岡、神戸等、役員にならなければ訪れることはなかった所にも行くことができました。福祉大会で分科会の報告発表したこと、バザー販売で呼び込み多くの収益を得られ役員皆で喜びを分かち合ったこと。これらは、役員にならなければ経験できなかったことばかりです。忘れられない思い出となりました。また、いろいろ学ばせてもいただき貴重な経験になりました。私のようなものでも、8年間の役員を務められたのは、永末前部長、役員の皆様は元より、地域の女性部 部長、窓口の皆様のご指導、ご理解、ご協力があればこそ無事務めることができました。皆様には、感謝の気持ち

ちでいっぱいです。この経験は、私にとって人生の糧となり宝物となりました。今後は、この経験を活かし地元で少しでもお手伝いできたらと思っています。最後になりましたが、今後も、全難聴女性部のますますの発展を祈念するとともに、皆様のご健康とご多幸を願って退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

★相談役：須山 優江（横浜市）

全難聴の皆様、お元気にお過ごしのことと思います。この度6月末の女性部総会をもって相談役を退任させていただきました。在任中は皆様に多大なご協力をいただきましたことを感謝し、御礼を申し上げます。女性部との関わりを改めて振り返りますと、役員の一員として就任させていただきました約20年前から今日まで、沢山の方々に支えられて参りました。今は亡き河合様や名倉様など、諸先輩方の多大な努力の上にこの女性部が成り立っていることを忘れてはいけません。また長きに渡り、事務局長としてご活躍いただいた有延様にも感謝申し上げます。今後は永末淑子様相談役となります。私も女性部の一会員として微力ながら引き続き協力して参りたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い致します。

※退任された役員の皆さま、長きにわたり女性部の発展にご尽力されました。今の女性部があるのは皆様方のおかげです。ありがとうございました。そして

～お疲れ様でした～

地域の活動

※今号は都合により掲載いたしませんのでご了承ください。

- ◎事務局では各地の活動を募集しています。
- ◎事務局から投稿をお願いしたときは、ご協力お願いします。



事務局だより

第25回 全国中途失聴者・難聴者福祉大会

日程： 2019年11月23日（土）～25日（月）

場所： 滋賀県立県民交流センター（ピアザ淡海）

★恒例となりましたバザーも行います。

（チラシ参照してください）

・バザー販売： 23日24日両日販売します。売上金は女性部活動の資金として大切に活用します。皆さんに覗いてくださることが収益に繋がります。ご来店お待ちしております。

（注）バザー品を送る際、価格も記入して送ってください。

提供団体は、事前に事務局までお知らせください。



商品発送のついてのお願い 〈バザー品の送り先〉

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20

滋賀県立県民交流センター 宛

※送り状の備考欄に

『第25回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 IN 滋賀』205号室利用分」
「全難聴女性部バザー用品（11月22日（金）13時から16時）」（時間指定）
と必ず明記してください。

～ 問い合わせ先 ～

皆様の情報、投稿をお寄せください。

またご意見、ご要望などありましたら事務局までお知らせください。

事務局： 薦尾東紫（和歌山県）

FAX: 073-472-8180

PC メール

tsutao.jp@yahoo.co.jp



～ 編集後記 ～

令和初号の女性部だよりを役員の皆さんと一緒に作成しました。試行錯誤で編集に時間が掛かり、発送が遅れましたことお詫び申し上げます。

だよりは皆さまの声を受け取りより良き女性部を築いていきたいと思います。役員一同頑張りますのでこれからもよろしくお願ひします。